

演習課題4_回答

2020年6月~12月の需要予測を行ってみましょう。

- ①「演習課題4_問題」のシートの中のどの項目を使用したのか
- ②過去の推移にはどのような特徴があって、そのためにどのような需要予測をしようと考えたのか
- ③分析結果と考察

について、表やグラフを使い丁寧に説明してみましょう。

①普通乗用車

②3月に一番売れ、その翌月の4月は売上が落ちる傾向がある。また、9月ころも売れる傾向がある。 指数平滑法を使って需要予測を行った。

③指数平滑法で予測値を出すと実際の売り上げの数値と差はあるが、3月に売れて翌月に売上が落ちるといった傾向は同じであった。

2020年5月は新型コロナ肺炎が流行し、外出自粛などの影響で売上が近年と比べ落ちた。6月になると5月に比べ予測値も増えているので売上は上昇すると思われる。

6月以降はグラフの線も目立った変化がないので毎月の売り上げもあまり変化がないと思われる。

年	月	普通乗用車	予測値(指数平滑法)
2018	1	115,373	115,373
	2	140,477	122,904
	3	216,557	151,000
	4	96,648	134,694
	5	108,270	126,767
	6	137,356	129,944
	7	127,410	129,184
	8	110,031	123,438
	9	152,075	132,029
	10	123,288	129,407
	11	133,542	130,647
	12	121,801	127,993
2019	1	120,037	125,606
	2	145,164	131,474
	3	204,379	153,345
	4	107,180	139,496
	5	119,216	133,412
	6	139,248	135,163
	7	140,565	136,783
	8	114,328	130,047
	9	177,704	144,344
	10	92,157	128,688
	11	113,623	124,168
	12	112,741	120,740
2020	1	107,051	116,633
	2	123,600	118,723
	3	168,740	133,728
	4	66,771	113,641
	5	59,649	97,444
	6		122,212
	7		121,811
	8		121,412
	9		121,014
	10		120,618
	11		120,223
	12		119,829

